

豪華キャストが全員先生を演じるドコモ新CMシリーズ第2弾！

星野源さん×長谷川博己さん×新田真剣佑さん
×橋本環奈さん×浜辺美波さん

校庭で打ち上げた季節外れの花火は、先生からの贈り物。
サプライズでエールを受け取る生徒の胸に、想いはつながる。

ドコモのロング学割 新TVCM「先生からみんなへ」篇
12月1日（火）からオンエア開始

学生を応援する気持ちがもっと伝わる“ロング”な60秒版もWEBで公開！

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、イメージキャラクターの星野源さん、長谷川博己さん、新田真剣佑さん、橋本環奈さん、浜辺美波さんが高校の先生を演じる新TVCMシリーズの第2弾「先生からみんなへ」篇(15秒、30秒)を、12月1日(火)から全国でオンエアし、60秒のロング版も同日からドコモのロング学割特設サイトで公開します。



新TVCM「先生からみんなへ」篇より

新TVCM「先生からみんなへ」篇は、コロナ禍でいろいろな気持ちを抱きつつも、それぞれに頑張りながら青春時代を大切にしている学生たちへ、先生が季節外れのスプライズ花火でエールを送るストーリーです。コロナ禍の影響で多くの学校行事が中止された2020年は、花火を使った応援が全国各地で行われ、疲れた心を温めるニュースとして報じられましたが、本TVCMは、そんな先生と生徒の「つながる」姿を通じ、ドコモから世の中へエールを送るとともに、22歳まで学割を適用するなど、若者を長く応援していくサービス「ドコモのロング学割」を訴求します。

星野源さんの楽曲「ここにいないあなたへ」とともに流れる、先生と生徒たちのエモーショナルな表情、そして冬の空に実際に打ち上げられた花火の美しさをお楽しみください。

新TVCM概要

タイトル	「先生からみんなへ」篇（15秒、30秒）
出演	星野源、長谷川博己、新田真剣佑、橋本環奈、浜辺美波
放映開始日	2020年12月1日(火)
放映地域	全国

■60秒ロング版はドコモのロング学割特設サイトで公開します。

特設サイトURL https://www.nttdocomo.co.jp/special_contents/teacher/gakuwari2021

ストーリー

生徒たちを喜ばせようと「あるサプライズ」を計画していた星野先生、長谷川先生、新田先生、橋本先生、浜辺先生。本当なら思い切り青春を楽しめたはずなのに…と、いろいろなことを我慢しなければならなかった生徒たちの気持ちを想いながら、5人の先生は慌ただしく準備を進めていきます。

サプライズの準備が整い、冷やかし半分で作業を眺めていた生徒や部活動を行っていた生徒が校庭に注目し始めます。

星野先生の合図で、全員そろってカウントダウン。校庭から打ち上げられた花火が空に広がり、教室や通学路、帰宅途中の駅など、さまざまな場所から見上げる生徒たち。先生の優しい気持ちは、季節外れのサプライズ花火を通じて、しっかりと生徒に届きました。

見どころ

2020年は全国で多くの花火大会が中止となり、花火の映像を見る機会も少なくなっているため、既存映像の合成ではなく、本物の花火を打ち上げることにこだわって制作が行われました。法律によるさまざまな規制に適応することはもちろん、花火のサイズや打ち上げ可能な数、そして近隣住民への配慮など諸問題をクリアし、撮影当日も好天となるなど、運にも恵まれて実現した季節外れの花火の美しさと、それを見上げる先生、生徒たちの温かい表情にもご注目ください。

撮影エピソード

撮影現場では本当の先生と生徒のように、和気あいあいとした雰囲気

先生役の星野さん、長谷川さん、新田さん、橋本さん、浜辺さんと生徒役の皆さんは、撮影現場でも終始リラックスした表情で、まるで本当の先生と生徒のように和気あいあいとした雰囲気でした。WEBで公開する60秒ロング版では、キャストの皆さんの自然な表情をご覧いただくことができます。

一瞬のシーンでもストーリーを大切に、生徒たちの想いを丁寧に映像化

回想シーンに映し出される学校生活や部活動の場面は、一つ一つのしぐさから生徒たちの想いが伝わるよう、ストーリーを大切にしながら撮影が行われました。実際には一瞬しか使われない映像ですが、時間をかけて丁寧に撮影したことで、生徒たちの想いや青春の1ページがにじむような映像作品として完成させることができました。

ストーリーボード

新TVCM「先生からみんなへ」篇 30秒版

- 1  星野さん:
「喜んでくれるかな」
- 2  星野さん:
「じゃあ、いきまーす！」
- 3  先生全員:
「3、2、1」
- 4  星野さんNa:
いろいろな想いを、
抱いてきたみんなへ
- 5  いろいろな想いを、抱いてきたみんなへ。
- 6  生徒たち:
「先生、なにしてんの？」
橋本さん:
「おっし！」
- 7  星野さん:
「おお」
- 8  生徒たち:
「みなみちゃん！」
- 9  長谷川さん
「浜辺先生だろ！」
- 10  生徒たち:
「先生、なにしてんの？」
- 11  星野さん:
「じゃあ、いきまーす！」
- 12  先生全員:
「3、2、1」
- 13 
- 14 
- 15 
- 16  星野さんNa:
ずっと応援したい人がいる
- 17  Na:
ドコモのロング学割
22歳までずーっと！割引
- 18  少女:
「先生、やるじゃん」

キャラクター紹介

新しいクラスの担任になった星野先生、長谷川先生、新田先生、浜辺先生、そして今年度、赴任してきたばかりの橋本先生。それぞれに強いこだわりを持っている、個性的な5人の先生が、楽しいストーリーを紡いでいきます。

◇星野先生 担当:国語

生徒からのあだ名は、「ホッシー」。純文学から少年マンガまで、平等にリスペクトする国語教師。マイペースな雰囲気と、少年っぽさで、男子生徒たちからは兄のように慕われている。生徒と過ごしている時間も、職員室で先生と過ごしている時間もどちらも好き。



◇長谷川先生 担当:化学

生徒からのあだ名は、「ハセセン」。規律を重んじ、制服の乱れを注意する様子を、生徒たちは「ハセセンチェック」と呼ぶ。物持ちが良く、スーツなども大事に使っている。一見して堅物のようにも見えるが、科学技術に目がなく、最新家電や科学雑誌に目を輝かせる。



◇新田先生 担当:英語

時折、会話に日本語と英語が混ざってしまうが、これは帰国子女の名残である。(ただし、あえて英語を混ぜているという噂もある。)プライベートでは、星野先生、長谷川先生とよく食事に行く。長谷川先生との教育論バトルが恒例。



◇橋本先生 担当:保健室

元々は企業の産業医だったが、転職して学校へ。個性的な教師の中でひとり、大人な雰囲気かと思いきや、校長先生や生徒が相手でも、笑顔で本音をズバズバ。保健室には、恋愛や家族のことなど、友達にはできない相談をしにくる生徒が(先生も!)多い。ラグビーファン。



◇浜辺先生 担当:数学

生徒からのあだ名は、「ミナミちゃん」。いつも「ミナミ先生でしょ」と訂正する。「正義感が強くて熱い、若手教師!」だが、おっちょこちょいで頑張り屋な性格と、明るい笑顔で生徒から愛されている。数学が苦手だったのに「苦手な子にもわかる授業を」と数学教師になった。



スタッフリスト

ECD	佐藤 由紀夫	電通 2CRP
CD/PL	佐藤 雄介	電通 5CRP
AD/PL	瀬尾 大	電通 4CRP
CW	渡邊 千佳	電通 2CRP
AD(GR)	古久保 龍士	電通 2CRP
AD(SNS)	坂川 南	電通 5CRP
PL(SNS)	岩穴 真依	電通 5CRP
PRプランナー	根本 陽平	電通パブリックリレーションズ
	田口 龍	電通パブリックリレーションズ
ソーシャルプランナー	藤田 啓介	藤田デジタル
BP	片山 享	電通 4BP
	高原 悠樹	電通 4BP
	大和 丈紘	電通 4BP
	林 隆康	電通 4BP
	小林 庸昭	電通 4BP
	高木 綾乃	電通 4BP
	諸田 裕貴	電通 4BP
CP	松本 俊輔	電通クリエイティブフォース
	松浦 ゆり	電通クリエイティブフォース
Pr	小澤 祐治	ギークビクチュアズ
Pr/PM	枝 靖隆	ギークビクチュアズ
演出	平田 大輔	OND
撮影	阿藤 正一	FRE -X
照明	東元 丈典	Whitney
美術	山口 修	KANZAN
スタイリスト	中兼 英朗	エス・フォーティーン(星野さん)
	白山 春久	白山事務所(長谷川さん)
	鈴江 英夫	株式会社 H(橋本さん)
	櫻井 賢之	株式会社かしこ(新田さん)
	瀬川 結美子	フリーランス(浜辺さん)
	増井 芳江	bipost(サブキャスト)
ヘアメイク	高草木 剛	VANITES(星野さん)
	宮田 靖士	THYMON(長谷川さん)
	森本 淳子	GON.(橋本さん)
	粕谷 ゆーすけ	アディクトケース(新田さん)
	鎌田 順子	JUNO(浜辺さん)
ロケコーディネーター	佐藤 潤	フリーランス
キャスティング	大杉 陽太	HandY
	池澤 響	HandY
	山領 和広	HandY
オフラインエディター	明石 風太	STUD
オンラインエディター	山本 諭	XOR
MAミキサー	安達 識	フリーランス
音楽	山田 勝也	愛印
【GR】		
PR	成田 雅彦	ヴァリアス・ディメンションズ
PM	永田 亘	ヴァリアス・ディメンションズ
撮影	佐々木 慎一	SIGNO
レタッチ	福井 修	フォートン
D	山口 直樹	J.C.SPARK
	藤本 綾奈	J.C.SPARK
【SNS】		
PR/演出	中村 ムニエル	ギークビクチュアズ
PM	川本 貴大	ギークビクチュアズ
撮影	岡庭 璃子	日本デザインセンター